| 学校番号 | 3028 |
|---|---|

# 令和８年度　英語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 英語 | 総合英語Ⅰ | 4 | 第１学年 | ・Revised ELEMENT English Communication Ⅰ (啓林館)<br>・FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ New Edition (桐原書店)<br>・必携英単語 LEAP (数研出版)<br>・総合英語 FACTBOOK 3rd Edition(桐原書店)<br>・総合英語 FACTBOOK English Grammar Advanced in 45 Lessons 3rd Edition(桐原書店)<br>・総合英語 FACTBOOK English Grammar Advanced Workbook 3rd Edition(桐原書店) |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校の授業では、最終的に英語が使えるために必要な「総合的な英語力」を伸ばす活動を多く取り入れており、「自律した英語学習者」を育てることを目標としています。そこで、以下の４技能(聞く・読む・話す・書く)に関わる学び方を我々は大切にしています。

1. 先ずは自分で調べてみる。調べ方を教師に聞く。調べても疑問が解消されない場合、教師や友人を頼る。
2. 毎日少しでも英語に触れる。語学学習成功の秘訣は「学習の習慣化」ができるかどうかである。
3. 語彙力を何よりも優先して高めること。語彙力があって初めて英語学習が効果的かつ効率的になる。
4. 声に出して読む、Overlapping または Shadowing を習慣とする。総合的な英語力向上に効果的。
5. 読解について、十分な量を読むことを意識する。読めば読むほど総合的な英語力がつく。
6. 英語を英語のまま理解する。脳内で日本語に訳す習慣や、返り読みを止める。少し易しめの文章を大量に読むこと(多読)や Shadowing から身につけることができる。
7. 積極的に他者とやりとりをする。アウトプットの機会を大切にする。使わなければ、英語力は伸びない。
8. 学びあいの場を大切にする。記憶定着率・理解度が高いのは、他者に教えることができたときである。
9. 発表する機会を大切にする。誰でも最初は緊張するが、練習と場数を踏めば自信がついてくる。
10. 基本的な文法を習得し、使える表現を増やしていく。「これって英語でどう表現するのだろう」と疑問に思った際には、すぐに調べ、実際に使ってみることで自然と表現は増えていく。
11. 読書に勤しみ、日本語の力、教養を高める。幅広い分野への関心と知識があれば、内容の理解度も上がる。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・自然な速さで話されるスピーチや会話（３～５分）を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。<br>・一部英語字幕の助けを借りて、自然な速さで話されるテレビ番組や映画の母語話者どうしの会話の要点を理解することができる。 | ・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを押さえながら、全体の要旨を理解することができる。<br>・難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。 | ・簡単な英語で、情報や考えなどについて互いに質問したり、質問に答えたりできる。<br>・賛成や反対などの自分の意見を伝えたり、モノや人を比べたりすることができる。 | ・身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、１分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由を添えて自分の意見を述べることができる。<br>・一連の簡単な語句や文を使って、意見や行動計画を、理由を挙げて述べることができる。 | ・段落の構成を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。<br>・参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。 |

3 学習評価(評価の観点及びその趣旨)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 | ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 課題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | ELEMENT<br>Lesson1<br>Lesson2<br>Lesson3<br><br>FACTBOOK<br>Unit0<br>Unit1<br>Unit2 | 聞くこと | a 英語の強弱の特徴や決まりを理解している。生徒同士の日常会話や，失敗に関する講義を聞き取る技能を身につけている。ペットについての対話や講義を聞きとる技能を身につけている。環境に関する会話や植樹イベントの説明を聞き取る技能を身につけている。<br>b 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえている。<br>c 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえようとしている。 | ・授業内活動観察<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a 5 文型，受動態，to 不定詞を理解している。テイラー・スウィフトのスピーチをもとにした英文を読み取る技能を身につけている。現在完了形・現在完了進行形，分詞の限定用法を理解している。ペットについて書かれた物語文を読み取る技能を身につけている。関係代名詞, 使役動詞を理解している。若者の環境への取り組みについて書かれた説明文を読み取る技能を身につけている。<br>b あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえている。<br>c あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえようとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(やり取り) | a WH question を理解している。自分やクラスメイトのことについて，必要な情報を質問したり，答えたりする技能を身につけている。読んだ英文についてお気に入りの場面を話して伝える技能を身につけている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，話し合う技能を身につけている。<br>b クラスメイトのことをよく知るために，自分やクラスメイトのことについて，名前や出身中学校を質問したり，答えたりしている。読んだ英文についてお気に入りの場面を伝えるために，自分の考えを話して伝え合っている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，自分の考えを理由とともに話して伝え合っている。<br>c クラスメイトのことをよく知るために，自分やクラスメイトのことについて，名前や出身中学校を質問したり，答えたりしようしている。読んだ英文についてお気に入りの場面を伝えるために，自分の考えを話して伝え合おうとしている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，自分の考えを理由とともに話して伝え合おうとしている。 | ・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(発表) | a テイラー・スウィフトのスピーチをもとにした英文について，概要を話して伝える技能を身につけている。ペットについて，物語の概要を話して伝える技能を身につけている。プレゼンテーションで用いられる表現について理解している。若者の環境への取り組みについて，説明文の概要を話して伝える技能を身につけている。また，SDGs を達成するために自分たちにできることについて，話して伝える技能を身につけている。 | ・プレゼンテーション<br>・リテリングテスト<br>・授業内活動観察 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | b 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，話して伝えている。<br>c 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝えようとしている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，話して伝え合あおうとしている。 | |
| 書くこと | a 自己紹介のモデル音声で聞いた内容について，情報を書き取ったり，これから話す内容についてメモを書いたりする技能を身に着けている。読んだ英文について，お気に入りの場面についてメールの返信を書く技能を身につけている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，プレゼンテーションのアウトラインを書く技能を身につけている。<br>b 自己紹介のモデル音声で聞いた内容について，必要な情報を書き取っている。また，これから話す内容について，メモを書いている。読んだ英文についてお気に入りの場面を伝えるために，メールの返信を書いている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，プレゼンテーションのアウトラインを書いている。<br>c 自己紹介のモデル音声で聞いた内容について，必要な情報を書き取ろうとしている。読んだ英文についてお気に入りの場面を伝えるために，メールの返信を書こうとしている。SDGs を達成するために自分たちにできることについて，プレゼンテーションのアウトラインを書こうとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察<br>・授業内課題 |
| 中間考査 | | | |
| ELEMENT<br>Lesson4<br>Lesson5<br>Further Reading1<br><br>FACTBOOK<br>Unit3<br>Unit4 | 聞くこと | a 変化しやすい音や発音されなくなる音、弱く発音される音について理解している。博物館の見学についての会話や説明を聞き取る技能を身につけている。<br>b 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえている。<br>c 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえようとしている。 | ・授業内活動観察<br>・定期考査 |
| | 読むこと | a 過去完了形，知覚動詞を理解している。戦争中の体験について書かれた物語文を読み取る技能を身につけている。関係代名詞の非限定用法や as~ as を使った同等比較の表現を理解している。衣料廃棄物に関する論説文を読み取る技能を身につけている。<br>b あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえている。<br>c あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえようとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察 |
| | 話すこと（やり取り） | a 平和を自分の言葉で表すとどうなるかについて，話して伝え合う技能を身につけている。賛成・反対の立場を表す表現を理解している。エコクラブで企画したキャンペーンについて賛成・反対の立場から自分の意見を伝え合う技能を身につけている。<br>b 平和を自分の言葉で表すとどうなるかについて，話して伝え合っている。賛成・反対の立場を相手に伝えるために，エコクラブで企画したキャンペーンについて，自分の気持ちや考えを話して伝え合っている。<br>c 平和を自分の言葉で表すとどうなるかについて，話して伝え合おうとしている。賛成・反対の立場を相手に伝えるために，エコクラブで企画したキャンペーンについて，自分の気持ちや考えを話して伝え合おうとしている。 | ・授業内活動観察 |
| | 話すこと（発表） | a 平和を表す表現について理解している。戦争中の体験について，物語の概要を話して伝える技能を身につけている。衣料廃棄物に関する論説文の概要を話して伝える技能を身につけている。<br>b 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。<br>c 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝えようとしている。 | ・プレゼンテーション<br>・リテリングテスト<br>・授業内活動観察 |
| | 書くこと | a 平和を表す表現について理解している。平和を自分の言葉で表すとどうなるかについて，ポスターを書いて伝える技能を身につけている。賛成・反対の立場を表す表現を理解している。エコクラブで企画したキャンペーンについて良い点・悪い点を整理して書く技能を身につけている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察<br>・授業内課題 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | b 平和を自分の言葉で表すとどうなるか伝えるために，ポスターを書いて伝えている。賛成・反対の立場を相手に伝えるために，エコクラブで企画したキャンペーンについて，自分の気持ちや考えを整理して書き出している。<br>c 平和を自分の言葉で表すとどうなるか伝えるために，ポスターを書いて伝えようとしている。賛成・反対の立場を相手に伝えるために，エコクラブで企画したキャンペーンについて，自分の気持ちや考えを整理して書き出そうとしている。 | |
| | 期末考査 | | | |
| 後期 | ELEMENT<br>Lesson6<br>Lesson7<br>Lesson8<br><br>FACTBOOK<br>Unit5<br>Unit6<br>Unit7 | 聞くこと | a 短縮形や英語のオノマトペについて理解している。<br>感謝の表現を含む会話や感謝に関するスピーチを聞きとる技能を身につけている。オノマトペに関する会話やプレゼンテーションを聞きとる技能を身につけている。文化遺産についての会話や説明を聞きとる技能を身につけている。<br>b 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえている。<br>c 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえようとしている。 | ・授業内活動観察<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a 関係代名詞の what や同格の that 節をとる名詞を理解している。病に伏す少年の夢をかなえた物語文を読み取る技能を身につけている。関係副詞や seem[appear] to 不定詞の表現を理解している。ことばと音の関係についての論説文を読み取る技能を身につけている。分詞構文や目的格または所有格による動名詞の意味上の主語を理解している。伝統工芸を復活させることに関する説明文を読み取る技能を身につけている。<br>b あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえている。<br>c あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえようとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(やり取り) | a 感謝を表す表現を理解している。自分にとって大切な人にどのような感謝の手紙を書くか，話し合う技能を身につけている。感謝を表す表現を理解している。自分にとって大切な人にどのような感謝の手紙を書くか，話し合う技能を身につけている。日本語のオノマトペにあう英語の表現がどれかを話し合う技能を身につけている。製品カードに書くべき情報について話し合う技能を身につけている。<br>b 自分にとって大切な人に感謝の手紙を書くために，その内容について話して伝え合っている。日本語のオノマトペにあう英語の表現を検討するために，その内容について話して伝え合っている。製品カードに書くべき情報を検討するために，その内容について話して伝え合っている。<br>c 自分にとって大切な人に感謝の手紙を書くために，その内容について話して伝え合おうとしている。日本語のオノマトペにあう英語の表現を検討するために，その内容について話して伝え合おうとしている。製品カードに書くべき情報を検討するために，その内容について話して伝え合おうとしている。 | ・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(発表) | a 病に伏す少年の夢をかなえた物語文について，概要や登場人物の心情を話して伝える技能を身につけている。ことばと音の関係についての論説文について，概要や登場人物の心情を話して伝える技能を身につけている。また，「おむすびころりん」の後半部分についてオノマトペを含めて話して伝える技能を身につけている。<br>伝統工芸を復活させることに関する説明文について，概要や登場人物の心情を話して伝える技能を身につけている。<br>b 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝え合っている。「おむすびころりん」の後半部分についてその内容をオノマトペを含めて話して伝えている。<br>c 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝え合おうとしている。「おむすびころりん」の後半部分についてその内容をオノマトペを含めて話して伝えようとしている。 | ・プレゼンテーション<br>・リテリングテスト<br>・授業内活動観察 |
| | | 書くこと | a 感謝を表す表現や，手紙によく使われる定型表現を理解している。<br>自分の大切な人に感謝の手紙を書く技能を身につけている。<br>物語を効果的に伝えるために内容を整理して書き出す技能を身につけている。クメールシルクを紹介する製品カードを書く技能を身につけている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察<br>・授業内課題 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | b 自分にとって大切な人に感謝を伝えるために，手紙を書いている。物語を効果的に伝えるために，内容を整理して書き出している。クメールシルクを紹介するために，製品カードを書いている。<br>c 自分にとって大切な人に感謝を伝えるために，手紙を書こうとしている。物語を効果的に伝えるために，内容を整理して書き出そうとしている。クメールシルクを紹介するために，製品カードを書こうとしている。 | |
| | 中間考査 | | | |
| | ELEMENT<br>Lesson9<br>Lesson10<br>Further Reading2<br><br>FACTBOOK<br>Unit8<br>Unit9<br>Unit10 | 聞くこと | a 実験の器具についての会話や，手順についての説明を聞き取る技能を身につけている。ボランティア活動についての会話や説明を聞き取る技能を身につけている。<br>b 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえている。<br>c 会話や講義を聞き、内容を理解するために概要や必要な情報をとらえようとしている。 | ・授業内活動観察<br>・定期考査 |
| | | 読むこと | a 形式主語の it，be 動詞の補語になる that 節を理解している。セレンディピティについて書かれた説明文を読み取る技能を身につけている。仮定法過去・仮定法過去完了，過去完了進行形を理解している。ネルソン・マンデラとラグビーについて書かれた物語文を読み取る技能を身につけている。<br>b あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえている。<br>c あらすじを発表するために，説明文や物語文を読んで，概要をとらえようとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(やり取り) | a 仮定法過去・仮定法過去完了，過去完了進行形を理解している。人権活動家の説明についてクラスメートと内容を話し合う技能を身につけている。<br>b セレンディピティによって生まれた発明について，自分の考えを理由とともに話して伝えている。人権活動家についてのショートエッセイを書くために，その内容についてクラスメートと話して伝え合っている。<br>c セレンディピティによって生まれた発明について，自分の考えを理由とともに話して伝えようとしている。人権活動家についてのショートエッセイを書くために，その内容についてクラスメートと話して伝え合おうとしている。 | ・授業内活動観察 |
| | | 話すこと<br>(発表) | a セレンディピティについて書かれた説明文の概要を話して伝える技能を身につけている。また，セレンディピティによって生まれた発明について，自分の考えを理由とともに話して伝える技能を身につけている。ネルソン・マンデラとラグビーについて書かれた物語文の概要を話して伝える技能を身につけている。<br>b 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。<br>c 読んだ英文の内容を相手に知らせるために，絵や写真を見ながら概要を話して伝え合おうとしている。 | ・プレゼンテーション<br>・リテリングテスト<br>・授業内活動観察 |
| | | 書くこと | a セレンディピティによって生まれた発明について，その経緯や発明者を整理しプレゼンテーションの準備をする技能を身につけている。人権活動家を紹介するショートエッセイを書く技能を身につけている。<br>b セレンディピティによって生まれた発明について発表するために，その経緯や発明者を整理し書いている。人権活動家を紹介するために，ショートエッセイを書いている。<br>c セレンディピティによって生まれた発明について発表するために，その経緯や発明者を整理し書こうとしいている。人権活動家を紹介するために，ショートエッセイを書こうとしている。 | ・定期考査<br>・授業内活動観察<br>・授業内課題 |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度